

報道機関用

第139年会

講演ハイライト

CHIBA 2019

3月20日(水)~3月23日(土)

幕張メッセ、ホテルニューオータニ幕張



公益社団法人 日本薬学会

目次

◆ ご挨拶	1
◆ 年会日程一覧	2
◆ 特別講演一覧	8
◆ 会場案内	9
◆ 系別一般学術発表演題数およびハイライト掲載数一覧 ..	13
◆ シンポジウム 講演番号について	13
◆ 一般学術発表 発表番号について	13
◆ シンポジウム キャッチフレーズ一覧	
特別シンポジウム、一般シンポジウム	14
大学院生シンポジウム	21
◆ 一般学術発表 キャッチフレーズ一覧	
化学系薬学	22
物理系薬学	23
生物系薬学	23
環境・衛生系薬学	24
医療系薬学	25
その他薬学	26
◆ 一般学術発表 ハイライト要旨	27



ご挨拶

日本薬学会第139年会は、2019年3月20日(水)から23日(土)までの4日間、千葉市の幕張メッセ、ホテルニューオータニ幕張を使用して開催されます。今年度は、年会テーマとして「智の継承、そして発展」を掲げました。

会頭講演、受賞講演および特別講演(海外2件、国内7件)に加え、今年の年会では、本庶佑先生のノーベル賞受賞記念特別講演「獲得免疫力がもたらした幸運」を予定しております。また、5年目を迎えた国際創薬シンポジウム、理事会企画シンポジウム、国際交流シンポジウム2件、そして一般・大学院生シンポジウム69件が企画されています。一般口頭発表は約1,000題、ポスター発表は約2,500題となっております。

日本の薬学は近年その姿を大きく変え、薬学部の教育研究も引き続き大きな変革期にあります。同時に、薬学のアイデンティティーは確固として存在し、その基盤の上に多様な研究が展開され、輩出される人材の活躍の場も多様化しています。本年会が薬学の先人の智を継承し、薬学を新たに発展させる機会になることを期待しています。

日本薬学会第139年会 組織委員長 牧野 公子

日本薬学会は、「薬」を総合的に科学する唯一の公益社団法人として、優れた医薬品の創薬・育薬を通じて、我が国の医療に貢献しています。広報委員会は、日本薬学会の様々な活動を、広く社会の皆様にご覧いただくための活動をしております。

本委員会では第139年会組織委員会と協力し、会員による最新の研究成果を、報道関係の皆様や一般の方々にお届けするために、シンポジウムおよび注目の発表の概要を「講演ハイライト」としてまとめました。本冊子には、特別講演をはじめとするシンポジウムの「キャッチコピー」、さらに一般学術演題の中から組織委員会の厳正な審査により選ばれた発表の「キャッチコピーと概要」が、研究分野ごとに掲載されています。本冊子をご利用いただき、薬学会の活動成果をより身近に感じていただければ幸いです。

日本薬学会は、学術文化の発展に寄与するため、「薬」に関わる最新の情報を、学会ホームページを通じて広く発信しています。是非一度、(<https://www.pharm.or.jp/>)をご覧ください。報道関係の皆様におかれましては、本会へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



公益社団法人日本薬学会 広報委員長 米持 悦生